



松本山雅FC

地域 みんなを笑顔に！ 自立支援プロジェクト 1/2



Story

我々がホームタウン活動を行う際に軸にしている項目の1つに「地域に暮らすみんなを笑顔に」という項目があり、障がいや年齢に関わらず地域に暮らす誰もが心豊かな生活をしてほしいという想いで活動を行っています。

ここで連携している「医療法人 虹の村ひかり有徳会 虹の村診療所」は安曇野市の心療内科・精神科の診療所で、心の病や人生の困難で社会から「ひきこもる青年」に医療と教育の両面からその心に働きかけ、関わる人々が生涯に亘って自己を学ぶ治療共同体として診察やデイケアなどを行っています。虹の村診療所（以下、虹の村）との出会いは2019年に開催された、日本障がい者サッカー連盟主催の「9地域障がい者サッカー連携会議」でした。偶然なことにお互い、日本ソーシャルフットボール協会山梨県地域推進委員の方と知り合いで、「クラブとしても虹の村の皆さんの力になりたい」、「虹の村も山雅と何かしたい」、「ソーシャルフットボール協会山梨県地域推進委員担当としても、2者の協力で長野県の障がい者スポーツに発展があれば」という3者の想いが繋がりました。この出会いは虹の村と連携をしていく良いきっかけになりました。連携事業は4つです。1つ目は指導者派遣。虹の村の方から、デイケアの一環で行っているフットサルワークに「プロスポーツチームの方々から指導を受けたい」という要望がありました。

月1回、約2時間、楽しく身体を動かす運動や技術練習も行います。毎回参加者も増えており、「毎回楽しみにしている」「身体を動かすのが楽しい」と口コミで診療所内に活動が周知されています。

回数を重ねるごとに、休憩中に自らボールを蹴る姿などが見られ積極性も感じました。

この活動の延長で昨年のホームゲームでは虹の村の皆さんを招待し、スタジアム横の広場で各種出店ブースがある中でスポーツ教室と試合観戦を併せたイベントを実施しました。

参加者の皆さんは、普段あまり人混みが得意ではありませんが、誰一人不安な気持ちになることなく運動と観戦を楽しんでいました。引率者からは「大勢の人がいる中で活動ができた事はいい経験、楽しそうな姿が印象的だった」と感想もいただきました。

2つ目は「スマイル山雅農業プロジェクト」への協力。

4年目を迎える本プロジェクトは昨年、安曇野地域への拡大を目標に安曇野市に新しい畑をお借りしました。虹の村からも「自前の畑があるので農業

分野でも何か一緒に取り組みたい」と話を受け、「スマイル山雅農業プロジェクト」への協力をお願いしました。

枝豆収穫のタイミングでは、診療所のイベントとして「収穫祭＆フットサル」を行い、収穫体験、収穫した枝豆を昼食の時間で食べて最後にフットサルを行い食事と運動の大切さを学んでもらうという狙いで実施しました。

また他の畑でも、地域の農家やサポーターなどと協力しながら大豆の栽培をしています。虹の村の方にも携わっていただき、様々な人との出会い、社会参加への「きっかけ作り」に繋がるような働きかけも行いました。収穫した大豆の選別・袋詰め作業もお願いしています。

3つ目は虹の村の関連法人、「NPO法人マイトリー虹」の運営する就労継続支援B型事業所「イーリス」との連携。ユニフォームのリメイク品を作ってもらい、ホームゲームで販売の検討や、イーリスの運営する喫茶「虹の村陶苑」では「あやみどり」を活用した商品開発や店内での提供も検討中です。

4つ目はホームゲームのボランティア活動参加。

毎試合、約100名のボランティアスタッフの協力で試合を運営しています。虹の村の方々は体調・体力面を考慮し、Beバモスという試合30分前まで活動するボランティアをお願いしています。

今は虹の村スタッフのみ参加ですが、2021シーズンは診療所の利用者の方も参加予定で新たな社会参加の機会を創出しています。

スポーツだけではなく様々な分野で関わりを持ち、多くの方が山雅に触れることで、新たな気づき、心豊かな感情や喜びを感じ、相互理解が社会参加へ繋がる1歩を踏み出すことができていると思います。

協働者の声として「診療所で心の成長に取り組む青年たちがフットサル、大豆栽培、ボランティア活動など大変楽しい活動を経験でき、コーチ達の働き掛けもあり、社会的ひきこもりから脱するチャンスを与えられたことに感謝します」。

その他の協働者・参加者の方からも「新たなコミュニティができた」「山雅を通して様々な体験ができた」というような声をいただいています。

ここで山雅に関わった方が、自らスタジアムに足を運ぶようなきっかけ作り、スポーツで元気になり笑顔があふれる地域を作るとともに、今後は本活動に支援いただけるように企業・行政などへのアプローチも行いたいと考えています。将来的にはソーシャルフットボールの普及まで広げる計画です。



松本山雅FC

地域のみんなを笑顔に！ 自立支援プロジェクト 2/2



活動詳細情報はこちら



<https://www.yamaga-fc.com/archives/228533>

<https://www.yamaga-fc.com/archives/220164>

<https://www.yamaga-fc.com/archives/221987>

<https://www.yamaga-fc.com/archives/210476>

活動場所

安曇野市穂高会館体育館、虹の村診療所、
安曇野市内の畑、サンプルアルウィン

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ



協働者

企業、NPO、住民、学校、
行政、診療所、山雅後援会安曇野支部

協働者名

医療法人 虹の村ひかり有徳会 虹の村診療所、
山雅後援会安曇野支部、チームバモス、
日本ソーシャルフットボール協会

